

流山九条ニュース

「九条の会・流山」事務局

山田 7144-3993 石林 7154-7511

三原 7152-6559

2012.3.1 NO.72

メール：info@nagareyama9.org



「九条の会・流山」HP：<http://www.nagareyama9.org/>

流山憲法集会に 鎌田 慧さん



恒例の九条の会・流山「憲法集会」の概要が決まりました

お話しいただく鎌田慧（さとし）さんは労働問題や原発問題など様々な分野の社会問題について、マスコミで報道されない真実を、

自ら歩いて集めた詳細なデータをもとに告発してきたルポライターです。

流山憲法集会 2012

日時：5月19日(土) 13:30 開場 14:00 開会

会場：南流山センター

講演：鎌田 慧（さとし）さん

鎌田慧さんの本

- 『反骨のジャーナリスト』 岩波新書 2002
- 『やさしさの共和国 格差のない社会にむけて』 花伝社 2006
- 『ぼくが世の中に学んだこと』 岩波書店 2008
- 『原発暴走列島』 2011 アストラ
- 『全記録炭鉱』 創森社 2007
- 『橋の上の「殺意」』 平凡社 2009
- 『反冤罪』 創森社 2009
- 『空港』 講談社 2010
- 『狭山事件の真実』 岩波書店 2010
- 『沖縄』 七つ森書館 2010
- 『残夢 大逆事件を生き抜いた坂本清馬の生涯』 金曜日 2011
- 『自動車絶望工場』 2011 講談社
- 『日本の原発危険地帯』 2011 青志社
- 『ルポ 下北核半島 原発と基地と人々』 岩波書店 2011

次期戦闘機F35の怪

航空自衛隊の次期戦闘機(FX)に決まったF35(米ロッキード・マーチン社)の調達価格は、選定時の一機89億円より33億円以上高くなる可能性があることが分かりました。政府は慌てて納入時期や価格を守ってくれとアメリカに泣きついたけれど、F35が開発途上で、価格、納期とも不確実なことを承知のうえで選定した経緯から、値上げにも応じる意向といわれます。アメリカの財政困難から軍事費を切り詰め、本家のアメリカ自身がF35を導入せず、他国も買わないため大量生産が出来ず、単価が高騰するからだと言います。最初4機を購入し、そのあとは三菱重工などがライセンス生産する計画なので、ここでまた部品調達が出来ないからとかいろいろな理由でさらに単価が上がるのは目に見えています。完成するかどうかもわからないし、乗ってみたこともないのに購入を決め、さらにいまさら値上げされて、それでも購入？この無駄遣いにそ止めて欲しいもの。

もともとこの購入方式は「有償軍事援助(FMS)」といって、米政府が機密性の高い米国製武器を有償で売却する方式。

- (1) 価格、納期は米政府が決める
- (2) 代金は前払い
- (3) 米政府は一方的に契約解除できる

という、まことに身勝手なこの条件を受け入れる国にのみ武器を提供するもの。

FMSはForeign Military Salesの略です。どう見ても**対外軍事販売**です。これを**対外有償軍事援助**などと訳すこと自体が奇妙だと思いませんか。

